

2024.2.13

## International Bathroom Exhibition 2024 /サローネ国際バスルーム見本市 最新のバスルーム:ウォーターフットプリントに配慮したオーダーメイドのウェルネスエリア

2年に1度開催されるバスルームの国際見本市は、製品の機能性、ウォーターフットプリント(水の使用量)やエネルギー消費への配慮と同時に、快楽的で美的な要素を兼ね備えた多くの新商品を提供します。4月16日から21日まで、ロー・フィエラミラノの6-10ホールで開催。

第10回国際バスルーム見本市は、建築家から大規模なバイヤー、個人小売業者、そしてエンドユーザーに至るまで、バスルームに携わるすべての主要な専門家を惹きつける、バスルーム関係者にとって主要な国際見本市として認知されています。180の出展社が、18,000 m<sup>2</sup>の会場に、家具、アクセサリ、シャワールーム、衛生陶器、ラジエーター、水栓金具から浴槽まで、業界最高峰の製品を披露します。

展示される新製品は、この空間の絶え間ない進化を反映しています。バスルームは、家庭空間の中でますます重要な位置を占めるようになり、今や**建築家やデザイナーから最もデザインされ、要望される空間として第3位**を占めています。大半がやや小さい空間とはいえ、**セルフケアの場**となっているホームスパは、水とその儀式が私たちを最も深い自己へと再び結びつける空間なのです。しかし、感情的・美的係数が高いだけでは、プロであれプライベートであれ、購買者を納得させるにはもはや十分ではありません。最近では、原材料の調達から生産、完成品、そして廃棄に至るまで、**エコ・デザインと持続可能な原則を遵守**しているかどうか、ブランドの差別化要因となっています。また、**機能性、品質、耐久性に妥協することなく**、すべてを達成する必要があります。

### 【バスルーム家具メーカーの取り組み】

環境負荷の低い製品を生み出すために、長年にわたって**研究と技術革新**に投資してきました。そのため、水のフットプリント(自社および自社製品)、生産サイクル、リサイクル可能で循環型でなければならない素材について、より深く考えるようになりました。水やエネルギーの浪費を削減する製品、品質認証、手入れが簡単なエコロジカルで超健康的な素材、水性木工仕上げ、製造廃棄物のリサイクル、無毒性、耐久性など、今日、業界は環境に配慮しています。

### 【進化する機能】

そのため、温水と冷水の割合を完璧に調節できる**スマート水栓**や、消費量を最大50%削減できる**ダイナミック・フロー・レギュレーター**を備えた水栓も登場。また、継続的なモニタリング

や、水の無駄遣いを**警告する音響信号**によって水の消費量を管理しやすくし、天然資源に対するユーザーの意識を高めるシステムも導入されています。さらには、**非接触型の蛇口**や、流量、温度、時間を(責任を持って)カスタマイズできる蛇口もあります。再利用を目的としたプロジェクトもほとんど市場に出回っており、**水から発生する熱を蓄え**、次のシャワーのために水を温めるのに使用することで、エネルギーを無駄にしないシステムが研究されています。**最新世代の衛生陶器**においても、外見とデザインは、入念な節水のための革新的な技術システムと融合しています。トイレはリムレスを徹底し、最小限の水量で作動するよう設計されており、洗浄流量は4.5リットル、場合によってはわずか3リットルに抑えられます。

### 【スマート・バスルーム】

スマートバスルームがますます話題になっています。便座を温める**音声起動・認識システム**や、衛生用品に挿入された機器と接続して医療分析を行い、その結果をスマートフォンの画面に直接表示したり、水流や室内の照明や音楽の量を自動的に調節したりする**音声起動・認識システム**、スマートフォンの入力に反応してお湯を溜め、無駄を省くために理想的な温度にする**浴槽**、携帯電話と接続できる**鏡**などです。

### 【パーソナライズとカスタマイズ】

**パーソナライズ**がすべてのバスルームメーカーの勝利の戦略であるとするれば、**シャワー**、**洗面台**、**家具アクセサリ**は、カスタマイズへの一般的な傾向を裏付けています。**隠し引き出し**や**埋め込み式の棚**、**ミラー**、**アクセサリ**など、**オーダーメイドのハイテク・ソリューション**と幅広い選択肢を備えた**一体型システム**は、工業生産においてもますます需要が高まっています。**シャワールーム**は、**フレームレスなパネル**、**段差のない床**など、ますます**ウォークイン**化が進んでいます。また、**スパ**や**高級ホテルのバスルーム**を模した、**本格的なウェットルーム**にすることもできます。**バスタブ**は**フリースタンディング**で、**スマートな温度調節機能**と**ムード照明**により、**バスルームを真のホームスパ**に変えることができます。**ラジエーター**は、**ウェルネス空間**における彫刻のような存在となりつつあります。

### 【デザイン】

新しいトレンドは、**リビングルームの延長線上にバスルーム**があることで、**リビングルーム**や**ベッドルーム**にも合うような**形や素材の収納や家具**が提案されています。そして、**幾何学的な**、特に**曲線的で可塑的なラインやフォルム**が、**色や素材、質感**を引き立てる**クリーンで本質的なデザイン**と組み合わせられ、**大きな空間を生み出**ています。



### 【素材】

ポリクロームの大理石と木材が主役となり、温かみと天才的な位置感覚、有機性、自然を連想させます。また、ストーンウェアやポーセリンも、素材感や自然な雰囲気醸し出しています。

### 【カラーパレット】

自然に強くインスパイアされ、セージグリーン、ベージュ、ライトブラウンなどのアースカラーは、リラックスした禅の雰囲気を演出しています。これらの色調は有機的な素材と調和し、家具のエコフレンドリーなアプローチをさらに高めます。深い海の底を思わせるようなリキッドカラー、彩度の高いグリーンやブルーは斬新で、水栓金具のゴールド、銅、真鍮のアクセントを引き立てます。ダークグレーやチャコールブラックも登場し、壁材や床材だけでなく、衛生陶器や水栓金具にも人気が高まっています。

プレスお問い合わせ先: 山本幸 [yuki@milanosalone.com](mailto:yuki@milanosalone.com)

International press info: Marva Griffin-Patrizia Malfatti [press@salonemilano.it](mailto:press@salonemilano.it)